

平成 24 年度総務常任委員会 閉会中の審査 討論内容 (10/26)

昨年10/26、総務常任委員会が開催され、閉会中の継続審査ということで総務常任委員会に付託された、議案第127号「議員定数及び議員報酬並びに職員給与等の3つのカット実現条例の制定について」の最終審査がありました。

この会議は、長時間かかることを覚悟して望みましたが、以外にも早く終わりました。私は、議員間の自由討論の中で、今回の直接請求に至るまでの経緯と合議制である議会制民主主義のあり方について議論し、まずその議論をしてから、本題の請求内容である、市長給与・職員給与・議員報酬・議員定数削減について、議論をすべきだと思っていましたが、多分多くの人を感じているであろう私の問題定義に、太誠会の議員は、それに応えることは全くなかったの、早く終わってしまったのだと感じています。

そもその経緯は、一昨年9月議会で、議員提案として唐突に提出された「宝塚市特別職職員の給与並びに議員報酬の削減及び議員定数の削減を図るための関係条例の整備に関する条例の制定について」は、総務常任委員会に付託されましたが、その審査の中で、ある委員から、重要な問題だがあまりに時間が短いので、もっと議論をしようということで、提案がありました。提出者は11/1施行にこだわったため、否決され、内容自体についての議論は深まりませんでした。

そして、この会派は、昨年3月に上記9月の議案のこをもち出して、冷蔵後に貼っておこうと一方的なチラシを、大量配布しました。

このチラシを受けて、3月議会でこの会派代表者の議員に対する問責決議が提出され、可決されました。

しかし、この議員は緊急声明なるものを発表し、自身の正当性を訴えました。

そして、昨年6月議会には、この議員の会派も賛成し、現状の議員報酬の削減案が可決され、当面の議員報酬が決まりました。

そして、昨年7~8月に実施された、市長給与・職員給与・議員報酬・議員定数削減を要求した署名に、10,000人を超える市民の署名を集め、直接請求という形になったわけです。普通はどんな組織でも、意見の対立はありますが、しかし困難を乗り越えて、対話や議論を重ね、解決に向けて、或いは合意形成に向けて努力を重ねます。

しかし、どうしても合意が出来ない時には、多数決で判断を決め、反対していても、決定にはしぶしぶでも従うもので、議会でも同じと思っています。

ですから、まずは、このプロセスについて、そして、議会制民主主義のあり方について、どう思っているのか聞いてみたかったのですが、返答はありませんでした。そして、議論は盛り上がり、討論へと移りました。

下記が私の行った討論の大体の内容です。

『直接請求に至った経緯はともかくとして、その経緯を知る由もない市民の方々の10,000人を超える署名が集まりました。多くの方が署名されたことに、その重みを充分感じています。』

私としては、議員報酬 563,000円⇒488,000円・議員定数 26人⇒21人として、修正案を出すことは簡単ですが、今の状態では、修正案を提出したという事実を残すだけになります。

今回の、直接請求について、私の見解としては、市長給与の自主カットは市長が決めること。

そして、職員給与についても、大きく選挙公約で訴えていたのは「議員と私だけだ」と思うのですが、これも議員間の協議の中で職員給与削減を決定するのはかなり難しいと思います。だから、私もことあるごとに、一般質問などで同規模団体の特例市との比較の中で論理付けて、当局に自ら削減をするよう主張しております。

議員報酬については、紆余曲折、随分議論をした挙句、私は反対しましたが、太誠会が5%削減の共産党案に賛成に回って、昨年6月議会で議員報酬の当面の議論の決着を付けました。5%削減の月額563,000円でけりをつけたのは、太誠会自身です。

但し、議員定数に対しては、議論が尽くされたとは思っておりません。

また、いい機会ですので、議員定数に対しても意見を述べておきますと、自治法が改正され何人でも議員をおくことができるようになりましたので、私は、選挙で選ばれた議員と、各まちづくり団体代表が議会にボランティア議員として入り、議会に対しても多くの方の市民参画で、市民自治が一層深まればよいと考えています。

しかし、そのためには、議論が必要です。次の市議会議員選挙までまだ時間がありますので、きっちり議論をすべきだと思います。

従って、議員定数削減に関しては、議会内で議論をする特別委員会等の設置を要望して、市長給与・職員給与・議員報酬・議員定数削減が、一緒になった、この直接請求に係る議案は、反対を致します。』

そして、採決の結果、賛成1、あとは反対ということになり、この議案は否決されました。

なお、この会議の議事録はまもなく、宝塚市議会のホームページに掲載されます

**いとう順一 12月の一般質問の様子は、83.5MHz FM宝塚で、
本年2月11日(月)13:00から70分間、放送されます。**